

児童とのレクリエーションと 音楽活動で楽しく研修しました！

視覚障害者社会教育指導者研修会（南丹会場） in 知井小

10月30日（金）南丹市立知井小学校を会場に、約70名の参加者を得て、平成27年度視覚障害者社会教育指導者研修会（南丹会場）を開催しました。

午前中は、知井小の子どもたちとレクリエーションをとおして交流し、午後は音楽活動体験を実施しました。昼休みも、子どもたちと一緒に昼食をとり、交流を深めました。



主催者の西村南丹教育局長 来賓の岸本南丹市教育委員会教育次長
と会場校の杉尾知井小学校長

【研修1】テーマ「子どもたちと交流しよう」

- ・知井小児童による発表
- ・レクリエーション交流 講師：南丹船井レクリエーション協会の皆様



知井小児童の発表では、学年発表やコカリナ演奏等につづき、全校児童による美しく力強い歌声で、校歌を披露してくれました。



レクリエーション交流では、歌や踊り、ゲームをはじめ、フライングディスク型のスポーツ「アキュラシー」等を楽しみました。

【研修2】テーマ「音楽でコミュニケーションを楽しむ

－いろいろな楽器を使って合奏しよう－

- ・音楽活動 講師：生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク・京滋の皆様

【参加者の感想】

- 知井小の発表を聴いて元気が出ました。子どもたちとレクリエーションや昼食をともにする中で、いろいろな話ことができました。子どもたちが、少しでも視覚障害について理解を深めてくれたらと思います。
- レクリエーションや音楽体験など、1日楽しく研修できました。初めて演奏した楽器もあり、これから楽器の演奏にも挑戦していきたいと感じました。地域での活動に活かしていきたいです。
- 子どもたちと活動したり、話したりして、学校でこの研修をすることの意義をあらためて感じました。1年に1回ですが、いつもこの研修を楽しみにしています。次回もぜひ参加したいです。

